

第2弾 地蔵山ロッジセミナー WEB配信 (zoom) 無料 造園CPD申請中

立曳移植

堀之内北八幡神社のイチョウの大木を守った人々から
当時の想いと実際の施工を聞く

日時 11月26日(土) 14:00 ~ 17:00

登壇予定者

仕掛け人：大石武朗氏、当時の神社総代の息子：鈴木秀男氏

施工者：富士植木初代多摩支店長・田辺瑞穂氏、職長：中野雄一氏
ニュータウンにおける伝統文化(神社・仏閣)：中央大学名誉教授細野助博氏

進行：山本幹雄氏、企画：松本朗 NPO 緑の大地会 理事
全国1級造園施工管理技士の会 常任相談役

主催：NPO 緑の大地会

共催：全国1級造園施工管理技士の会(一造会)



第2弾 地蔵山ロッジセミナー WEB 配信 (zoom) 無料

会場は狭いので10名程度の会場参加+WEB配信とします

立曳移植 堀之内北八幡神社のイチヨウの大木を守った人々から当時の想いと実際の施工を聞く

日時 11月26日(土) 14:00～17:00

30年ほど前多摩ニュータウンの開発が盛んな頃、
八王子市堀之内北八幡神社のイチヨウの大木が開発に掛ることとなった。
このため多くの関係者が知恵を出し、立曳移植という古来の移植方法でイチヨウの大木を残した。
当時の開発側は住宅都市整備公団で、仕掛けたのは、樹木医の大石武朗氏
当時の神社の総代が、地蔵山ロッジオーナー鈴木秀男氏のお父様
施工は富士植木で、そのフロントの初代支店長が田辺瑞穂氏
職長は苑友造園をサポートしている中野雄一氏
以上4名を壇上に、立曳の研究をされた元日本大学講師の山本幹雄氏の進行で、
どのようにこの事業が始まり、やり遂げたのかを回顧し、
合わせて、ニュータウンにおける伝統文化(神社・仏閣)とまちづくり・まちおこしについて、
中央名誉教授細野助博氏にもお話を伺う

お申込み

申込みは、参加申込フォーム(←クリック、またはQRコード、一造会ホームページ)でお願いします。
申込フォーム(google)よりお申込みいただくとzoomのアクセス先が自動返信されます。
申込フォームがご利用できない場合は、info@icz.jpまで、氏名、連絡先を明記の上、ご連絡ください。

